

県内5高校、本選へ

「まんが甲子園」出場30校決定

高校生が漫画の腕前を競う第23回全国高校漫画選手権大会「まんが甲子園」(県など主催、朝日新聞高知総局など後援)の予選審査が18日、県庁であり、本選進出の30校が決まった。うち、初出場は12校。県内からは岡豊、高知東、佐川、高知商、土佐塾の5校が進出した。本選は8月2、3の両日、高知市の市文化プラザ「かるぼーと」で行われる。

全国の45都道府県342校から予選応募があった今回のテーマは「8%」と「万能細胞」。「8%」では、5%から上がり将来の10%を見据える消費税率になぞらえ、坂本龍馬が「税のムダ遣いは5↓8↓10(御法度)せよ!」と叫ぶ作品も。

京都造形芸術大学教授の牧野圭一さんや日高村出身の漫画家くさか里樹さんから6人が審査員を務めた。くさかさんは「テーマを理解し、世界観のしつかりした、レベルの高い作品ばかり。本選の審査が楽しみです」と話した。

高知県外の本選出場校は次の通り。

北海道 恵庭北・札幌平岸▽青森 黒石商▽岩手 盛岡第一▽福島 会津学鳳▽栃木 栃木・栃木女子▽群馬 高崎東▽埼玉 大宮南▽東京 恵泉女学園・順天・日本放送協会学園▽神奈川 永谷・桐光学園▽富山 高岡龍谷▽岐阜 多治見西▽静岡 伊東(城ヶ崎分校)▽愛知 豊明▽京都 京都精華女子▽鳥根 松江工▽山口 小野田▽愛媛 松山中央・松山東▽福岡 真颯館・北海道芸術福岡サテライトキャンパス

(堀内要明)